◆◇◇◆━━

◇◆◆　国際通貨研究所メールマガジン（第84号 2019/3/1発行）

◆◇　　　　　　　　　　　　<https://www.iima.or.jp/>

◇━━━

＼1. 理事長　渡辺博史　コラム／

━━━━━━━━━━━━━━━━━━

「ヨーロッパの昏迷」　— 五大国の動向

━━━━━━━━━━━━━━━━━━

<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2019/20190301watanabe.pdf>

今年は１月１日に台風第一号が発生するなど、世界の不安定さを予見させるような天候が続いているが、関東地方の雪は少なく、路上での転倒といった、予測力の欠如に起因…

＼2. 客員研究員　真田幸光　コラム／

━━━━━━━━━━━━━━━

混沌の世界の中で立て、新生日本

━━━━━━━━━━━━━━━

<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2019/20190301sanada.pdf>

筆者は必ずしも、米国のトランプ大統領を、能力が低く、自分勝手な人間とは見ていない。むしろ、彼の経済戦略や外交戦略は、
「他国に打ち勝ち、米国を再び…

■ホームページ　「IIMAの目」━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━■

短編コラム「IIMAの目」を、ホームページ最上部にて毎週初
更新掲載しています。是非ご覧ください。
<https://www.iima.or.jp/research/column/index.html>

1.「2018年の中国のデレバレッジ（過剰債務の削減）で疑われる信用収縮の発生」梅原直樹
2.「スマートフォンの普及とともに過熱するモバイル（QRコード）決済市場」志波和幸
3.「赤字に転じた2018年のわが国貿易収支」中村明

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新━━━━■

<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>

≪掲載内容≫

〇IIMA Global Market Volatility Index
（グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数）

〇購買力平価グラフ

（ドル円）（ユーロドル）（ユーロ円）

■今月の新着レポート――――――――――――――――――――――――■

1.「国際収支から読み解く日本の製造業の対外取引」中村明

<https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2019/335_j.pdf>

2018 年の日本の国際収支統計において、貿易勘定では電気機器産業の国際競争力の回復の可能性が、またサービス勘定では、輸送用機器産業を中心とした知財等使用料の収支の黒字安定化が確認された。これらは、今後の対外経済取引を考えるうえで、注目すべきであろう。

2.「米中通商交渉は日米構造協議の中国版か」村瀬哲司

<https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2019/334_j.pdf>

米中の通商交渉は、米国の対中赤字の是正と「中国製造 2025」を巡る中国の構造改革が主要テーマとされ、前者は進展が報じられているが、後者に関する米中の主張の隔たりは容易に埋まりそうにない。その背景と今後の道筋を論じる。

3.「東アジアのグローバル・バリュー・チェーン（GVC）

貿易摩擦激化の逆風下、GVC を地域のさらなる産業高度化につなげられるか？」

<https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2019/333_j.pdf>

東アジアは企業のグローバル・バリュー・チェーン展開が盛んな地域であり、経済成長の原動力となってきた。米国を中心にした貿易摩擦の激化は GVC にとり逆風である。TPP11 が発効した現在、RCEP 交渉継続などで地域連携を強めていくことが望まれる。

4.「Global Value Chains (GVCs) in East Asia:

Can They Contribute to Further Sophistication of Regional Industries

under the Head Wind of Intensifying Trade Frictions? 」Ayako Yamaguchi

<https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2019/NL2019No_2_e.pdf>

「東アジアのグローバル・バリュー・チェーン（GVC）

貿易摩擦激化の逆風下、GVC を地域のさらなる産業高度化につなげられるか？」の英語版

■今月の IIMA――――――――――――――――――――――――■

IIMA は、調査研究活動を業務の基盤としたうえで、対外的な情報交流活動や広報・啓発活動も活発に行っています。

2 月 25 日に開催した第 27 回国際金融シンポジウムでは、「転換点の近付く世界景気」をテーマにとりあげました。今月は T20 Japan の主催団体の一つとして、ベルリンで開催される Global Solutions Summit に参加、国際金融アーキテクチャーのテーマを主導し、6 月の G20 大阪サミットに向けた提言書の作成を本格化します。

また、外部の研究機関との交流も活発に行っており、経済動向分析や為替相場見通し、地域研究関連での連携を深めています。これらの活動成果は、Newsletter や IIMA の目などの刊行物を通じて皆様に還元して参ります。

幅広い IIMA の情報発信にご期待下さい。

【バックナンバー】

<https://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2019 年 4 月 1 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

■――――――――――――――――――――――――――■

◇発行◇

公益財団法人　国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] https://www.iima.or.jp

Copyright(C) IIMA All Rights Reserved.